

☆ 特別講座 ☆

日向神話「海幸彦と山幸彦」

日時 令和元年 **9月10日(火)** 1回目
9月17日(火) 2回目

午前10時～11時半
(受付：午前9時半より)

場所 神戸市立新長田勤労市民センター

3階 講習室 1



写真 鶴戸神宮提供

鶴戸神宮は、宮崎県日南市の海岸の断崖にあり、洞窟内の本殿は山幸彦の子を身ごもった妃豊玉姫命が、初代神武天皇の父君を生んだとされる。



高千穂町の高千穂神社や霧島市の霧島神宮には天孫降臨伝承があり、天孫瓊瓊杵尊が天照大御神の神勅を受けて高天原から降りたたとされる。

受講料 **1,000円** (2回分)

受付開始 **8月8日(木)** 午前9時より

来館または電話にて
先着順

募集

30名

アマテラス大御神の孫、ニニギノ命が日向の高千穂峯に降臨し、コノハナサクヤヒメと出会います。二人の間に生まれた海幸彦と山幸彦の釣り針をめぐる争いは、山本有三の戯曲にもなっています。山幸彦の孫が初代の神武天皇です。今年5月に126代新天皇が即位され、令和の時代が始まりました。その、初代神武天皇に繋がる日向の神話を2回でお話しいたします。



講師 熊谷保孝
(神道学博士)

(一社)国家ビジョン研究会 委員
武庫川女子大学講師・滝川高等学校教諭・
神戸学院女子短期大学講師・神戸新聞文化
センター・協同学院・兵庫大学エクステン
ションカレッジ講師等を経て、西区民セン
ター、新長田勤労市民センターで「やさしく
学ぶ神話の世界」の講師を務める。

お申込、お問い合わせは・・・

(公財)神戸いきいき勤労財団

神戸市立 新長田勤労市民センター 3階

〒653-0038 神戸市長田区若松町5丁目5-1

☎078-643-2431

【受付時間】午前9時～午後8時(日・祝は午後4時まで)

第3木曜日 休館 (JR・地下鉄新長田駅すぐ)

